

# 国際スポーツ雪かき選手権競技ルール(2024年版:競技者用)

## 0. はじめに

- このルールは基本的に車が通れない人専用の生活路に適用される

## 1. チーム

- 参加資格は中学生以上とする
- 1チームの人員は3人以上5人以下とする
- 各チームは以下に定める構成メンバーによって3つの部門に分類される
  - ① 中学生の部：チームの構成メンバーの全員が中学生
  - ② 高校生の部：チームの構成メンバーの全員が高学生
  - ③ 一般の部（大学生も含む）：①と②以外の構成メンバーによるチーム

## 2. 競技について

競技は雪かき 10 分、整地 20 分で行われる。

- ① 雪かき：10 分間で最大 2 人が並んで歩ける道幅にする。
  - メンバーの一名がセンサーグローブを装着して 10 分間の雪かきをする。
  - 必ずすべてのメンバーが、活動量計を交代で上着やズボンのポケットに入れて 10 分間の雪かきをする。
  - 必ず一人一回は活動量計をポケットに入れて雪かきをすること。
- ② 整地：20 分間で高齢者が転ばない、滑らない、埋まらない通路に仕上げる。
  - 階段の製作は各チームの判断にゆだねる。
  - チームの判断により時間内で競技を終了し採点を申し出ることができる。

## 3. 不正行為について

以下を不正行為とみなし審判の指示に従わない場合は活動量計の測定値を 0 点とする

- ① 雪かき動作以外で活動量計やセンサーグローブの数値を上げようとする行為
- ② 活動量計を装着してスノーカートやママさんダンプで雪を運ぶ行為

## 4. 採点

- 以下の計算式によって総合得点を計算して各部門の順位を決める

総合得点 = A) 活動量計での計測時の順位点 + B) センサーグローブの測定値の順位点 + C) 出来映えの順位点

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下
順位点	100	80	60	50	40	30	25	20	15	10

### A) 活動量計の計測結果による順位点

- 10分間の雪かき前後で計測された活動量の差の順位によって順位点が与えられる

「活動」と記載されている箇所に消費カロリーが kcal で表示される



### B) センサーグローブの計測結果による順位点

- 円盤状のセンサーが雪の重さを測定。手袋の中に装着してマイコンを腕に巻き付けて使用する。マイコンがセンサーからの信号を計測して仕事量に変換する。
- 北海道科学大学の学生スタッフが雪かき作業中にリアルタイムで計測し、計測値をパソコンとウェブサイトに表示する。



### C) 出来映えの順位点

- 出来映え点は①～④の合計点とする。

#### ① 難易度点

コースによって距離や斜度が異なるため、コースを下から上まで登った時に生じる高低差 1 mにつき 2 点の難易度点を予め出来映え点に加算する。

高低差 = コースの距離 × sin (コースの斜度) ※小数点第一位を四捨五入

#### ② 道幅の確保

雪かきした後の道幅に応じて下記の通り配点する。

雪かき後の道幅	加点
道幅を 2 人分確保できている	20
道幅を 1.5 人分確保できている	15
道幅を 1 人分確保できている	10

一人分の幅を概ね 50 cm としてコースのおよそ全体が下記の幅になっている場合。

左から 1 人分の幅 (10 点)、1.5 人分の幅 (15 点)、2 人分の幅 (20 点) とする。



### ③ 残雪の状況

雪かきした後の路面に残った雪の量に応じて下記の通り配点する

残雪の状況	加点
残雪がまったくない	20
残雪はあるもののくるぶしくらいまでである	15
残雪はあるもののかろうじて短靴から雪が入らない状況である	10

左の写真のように小さな雪の塊すら見られない状態である⇒20点

中央の写真のように大きな雪の塊が散乱している状態が散見される⇒15点

右の写真のように短靴から雪が入りそうなほど埋まっている箇所がある⇒10点



### ④ 歩行の状況

雪かき後の路面の状況を審査員が2人でコースを上から下に歩いて、以下の状況を確認した場合、1か所につき所定の減点を行い、最大20点とする

歩行の状況	減点
コースを歩いている時に足が埋まった	1ヶ所につき-3
コースを歩いている時に滑った	1ヶ所につき-5
コースを歩いている時に転んだ	1ヶ所につき-10

左の写真のように靴のくるぶしあたりまで埋まった場合⇒3点の減点

中央の写真のように坂の途中で滑ってバランスを崩したら⇒5点の減点

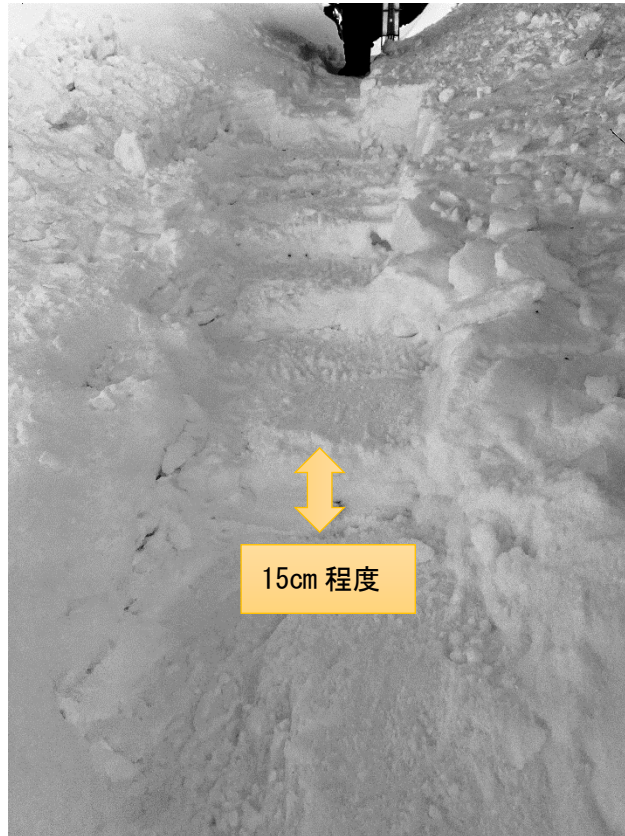
右の写真のように階段が崩れて滑っても⇒5点の減点

滑った勢いで手をついてしまったら、転んだとみなして⇒10点の減点



## 5. 階段の製作について(参考)

- 滑りそうな急斜面に階段を製作する場合は、下記の通り、高齢者が下りやすい高さにすること。または、斜面に切り込みを入れて滑らないように工夫すること。



## 6. 表彰

- 総合得点で順位を決定し、各部門の上位3チーム（優勝、準優勝、3位）を表彰する
- 各会場において以下を表彰する
  - ① スポーツ雪かき賞・・・総合ランキングで表彰されたチームを除いて、活動量計のカロリー消費量が高いチームを表彰する（中高生優先）
  - ② 町内会長賞・・・総合ランキングで表彰されたチームを除いて、出来映えが高いチームを表彰する（中高生優先）